

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
 年間第13主日 13th Sunday in Ordinary Time (C)
 わたしに従いなさい(ルカ9・59)

“Follow me”(Lk 9:59)

134-0083 東京都江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事予定：潮見教会でのミサ

6月24日(月)～7月13日(土)平日のミサ

6月24日(月)から教会の聖堂が使えません。この間の月曜日から金曜日のミサはウルスラ修道院で朝8時30分から行います。ご注意ください。(ジェス神父)

改修工事に伴い聖堂が使えない日曜日について

6月30日(日)と7月7日(日)は聖堂改修の為葛西教会でのミサができません。他教会に行かれる方法についてアンケートを用意しましたので、ご記入下さい。(50周年委員会)

教会改修図面と見積書

教会改修図面と見積書は事務室にあります。閲覧を希望される方は本橋または佐藤ほか50周年委員会メンバーに申し出ていただき閲覧下さい。ただしコピー・持ち出しは厳禁です。

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第4日曜日のミサ後、小聖堂で行っています。次回は6月23日です。(宣教部:シスター植木)

これからの予定

6月30日(日) 潮見教会でのミサ

7月07日(日) 潮見教会でのミサ

7月14日(日) 教会委員会

Weekday Masses

Please be reminded that weekday Masses from June 24 to July 13 will be held at the Ursuline Sisters Convent. During that period, the main part of the church cannot be used.

創立50周年記念事業第10期(1月～6月)献金報告

2018年第10期報告(2019年5月末現在)

申込者数:90名(目標:200名)

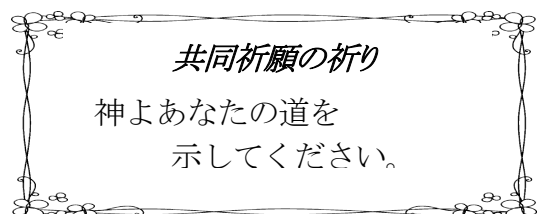
献金合計:1,996,000円(目標:3,000,000円)1期からの合計は27,481,446円(目標30,000,000円)です。最終月です。ご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 27,481,446 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

50周年ロザリオの祈りの報告(2018年分)

6月は16名227環です。累計で62名1,563環です。2019年も3,000環が目標です。よろしくお願ひ致します。(50周年委員会)



月 29 日(土)と 7 月 6 日(土)の
掃除はありません

掃除当番の方々へ：トマスホール椅子は、体の不自由な方が通れるように
聖堂との境からタイル 3 枚分(約 80cm)あけて並べて下さい。

創立 50 周年記念ミサの日どり

タルチシオ菊地 功大司教様をお迎えしての記念ミサが、
2019 年 9 月 22 日(日)に決まりました。
皆様で心をひとつにして準備を進めてまいりましょう。

『年間第 13 主日』C 年

今日の福音 ルカによる福音 (9 : 51 - 62)

イエスは、天に上げられる時期が近づくと、エルサレムに向かう決意を固められた。そして、先に使いの者を出された。彼らは行って、イエスのために準備しようと、**サマリア人の村**に入った。しかし、村人はイエスを歓迎しなかった。イエスがエルサレムを目指して進んでおられたからである。弟子のヤコブとヨハネはそれを見て、「主よ、お望みなら、**天から火を降らせて**、彼らを焼き滅ぼしましょうか」と言った。イエスは振り向いて二人を戒められた。そして、一行は別の村に行った。

一行が道を進んで行くと、イエスに対して、「あなたがおいでになる所なら、どこへでも従って参ります」と言う人がいた。イエスは言われた。「狐には穴があり、空の鳥には巣がある。だが、人の子には枕する所もない。」そして別の人に、「わたしに従いなさい」と言われたが、その人は、「主よ、まず、父を葬りに行かせてください」と言った。イエスは言われた。「**死んでいる者たちに**、自分たちの死者を葬らせなさい。あなたは行って、神の国を言い広めなさい。」また、別の人も言った。「主よ、あなたに従います。しかし、まず家族にいとまごいに行かせてください。」イエスはその人に、「**鋤**に手をかけてから後ろを顧みる者は、神の国にふさわしくない」と言われた。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (9 : 51-62)
We must be free to follow the Lord

As the time drew near for him to be taken up to heaven, Jesus resolutely took the road for Jerusalem and sent messengers ahead of him. These set out, and they went into a Samaritan village to make preparations for him, but the people would not receive him because he was heading for Jerusalem. Seeing this, the disciples James and John said, "Lord, do you want us to call down fire from heaven to burn them up?" But he turned and rebuked them, and they went off to another village.

As they travelled along the way they met a man on the road who said to them, "I will follow you wherever you go." Jesus answered, "Foxes have holes and the birds of the air have nests, but the Son of Man has nowhere to lay his head."

Another to whom he said, "Follow me," replied, "Let me go and bury my father first." But he answered, "Leave the dead to bury their dead; your duty is to go and spread the news of the kingdom of God."

Another said, "I will follow you, sir, but first let me go and say good-bye to my people at home." Jesus said to him, "Once the hand is laid on the plough, no one who looks back is fit for the kingdom of God."

This is the Gospel of the Lord

【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ15・16) と仰せられた主よ、
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

